

施工上の注意

和紙・紙

72頁	SW4102～4108	・施工時または施工後に漉込んである素材が落ちやすいので、お取り扱いにご注意ください。
	SW4109	・施工時または施工後に漉込んである素材が落ちやすいので、お取り扱いにご注意ください。 ・強い摩擦や湿気を含むものの長時間の接触は、色落ちまたは色移りの原因となりますので十分にご注意ください。
	SW4110～4114	・施工時または施工後に漉込んである素材が落ちやすいので、お取り扱いにご注意ください。
	SW4115～4123	・施工時または施工後に漉込んである素材が落ちやすいので、お取り扱いにご注意ください。 ・強い摩擦や湿気を含むものの長時間の接触は、色落ちまたは色移りの原因となりますので十分にご注意ください。
73頁	SW4132・4133	・強い摩擦や湿気を含むものの長時間の接触は、色落ちまたは色移りの原因となりますので十分にご注意ください。
	SW4134・4135	・施工時または施工後に漉込んである素材が落ちやすいので、お取り扱いにご注意ください。 ・強い摩擦や湿気を含むものの長時間の接触は、色落ちまたは色移りの原因となりますので十分にご注意ください。

不織布

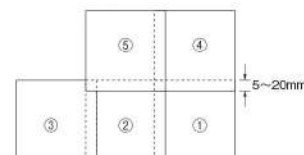
標準施工	■素材の特性上、施工中表面にホコリなど付着すると取り除けない場合があります。	
	糊付け	・糊は濃いめのものを使用してください。 ・表面に糊が付着しないようご注意ください。 ・糊の乾燥が速いため、付け溜めは出来ません。長時間おくと相剥ぎや目スキの原因となります。 ・糊付け後は折りジワが付かないように大きいたたみ、重ね置きはしないでください。
	張付け	・鋭い薄刃のカッターをご使用ください。 ・撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ペラや硬いローラーの使用は避けてください。 ・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。
	施工終了後	・表面が汚れた場合は、固く絞ったスポンジで軽くたたき素早く拭き取ってください。 ・粘着テープの使用は避けてください。
	66頁: SW4065・4066/4067・4068/4069・4070	68頁: SW4075/4076

コットンソフィーナ

標準施工	糊付け	・濃いめの糊（エチレン酢ビ系接着剤入り）で施工してください。 ・表面に糊が付着しないようご注意ください。 ・糊付け後は折りジワが付かないように大きいたたみ、重ね置きはしないでください。 ・オープンタイムは15～30分が目安です。
	張付け	・鋭い薄刃のカッターを使用してください。 ・石膏ボード表面層を切り込まないよう下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。 ・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。
	施工終了後	・表面に糊が付着した場合はすぐにきれいな布で軽く拭き取ってください。
		74頁: SW4136/4137/4138 75頁: SW4139・4140/4141・4142/4143・4144 76頁: SW4145～4147/4148～4150/4151～4153/4154～4156/4157・4158

ロクタ手漉き紙

標準施工	■自然素材100%を使用し1枚1枚手作りしているため、色や厚み、表情にばらつきがあります。強い摩擦や湿気を含むものの長時間の接触は、色落ちまたは色移りの原因となりますので十分にご注意ください。水が直接かかる場所への使用は避けてください。現場寸法を確認して全体の割付け計画を立て、商品の風合い色合いのバランスを調整した上で施工してください。	
	下地処理	・下地は平滑にし、変色を避けるためシーラー処理は必ず行ってください。
	糊付け	・糊は濃いめに、塗布量は多めにしてください。 ・1枚ずつ全面に糊付けしてください。糊の乾燥が速いため、付け溜めは出来ません。 ・表面に糊が付着した場合は、拭き取れません。
	張付け	・水平垂直を求め、基準線を墨打ちしておきます。 ・防火仕上げとする場合、張付けは直張りしてください。袋張りは非防火となります。 ・下から上へと張っていきます。下段を張り終えてから2段目を張ります。 ・約20mmの重ね張りを基本に、最低でも5mmは重ねて張ってください。 ・重ねて張ることで強度がアップします。 ・天地左右の重ねしろの多少で調整して全体を納めてください。 ・ローラーやヘラの使用は避け、刷毛でエアを追い出すように丁寧に撫で付けてください。
施工終了後	・粘着テープの使用は避けてください。	



下から上へと張っていく
下段を張り終えてから2段目を張る

施工動画▶
基本施工方法は
こちらから



施工上の注意

価格表

ロクタ手漉き紙

標準施工のみ

77頁: SW4159~4161	78頁: SW4164・4165	79頁: SW4166~4169/4170・4171	80頁: SW4172・4173/4174~4178
81頁: SW4179~4181/4182~4186	82頁: SW4187~4189/4190~4192/4193		

以降は上記標準施工注意に加えて必要な個別の施工注意です。

78頁 SW4162・4163

- ・表面の紙が浮いた場合は糊で補修してください。
- ・四辺は裁断していますが、突き付け施工には適していません。重ね張りをしてください。

品番対照表

ふりまき素材

■素材の特性上ジョイント部に色差が生じることがあります。施工時または施工後に素材が落ちることがあります。

- 糊付け
- ・糊は濃いめに、塗布量は多めにしておき相剝ぎを防止してください。
 - ・表面に糊が付着しないようご注意ください。
 - ・糊付け後は折りジワが付かないように大きいたたみ、重ね置きはしないでください。
 - ・オープンタイムは夏期10~20分、冬期25~35分が目安です。長時間おくと相剝ぎや目スキの原因となります。

- 張付け
- ・重量がある自然素材壁紙は、ゆっくり垂らして伸ばしてください。
 - ・ふりまき素材壁紙は水分を含むと柔らかくもろくなります。天井への施工は破損や素材の滑落等起こる可能性がありますので十分ご注意ください。
 - ・撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ペラや硬いローラーは使用しないでください。
 - ・カッターの刃は常に鋭利な状態で使用してください。
 - ・石膏ボード表面層を切り込まないように下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。
 - ・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。

施工終了後・表面に糊が付着した場合は固く絞ったスポンジで叩くように乾いた布で丁寧に拭き取ってください。糊汚れがあると変色の原因になります。
・張り替え等で剥がす際は、表面にたっぷり水打ちをして、裏紙にまで湿り気を与える、または剥がし剤を使用すると比較的剥がしやすくなります。

標準施工のみ

87頁: SW4212・4213	88頁: SW4217・4218/4219		
92頁: SW4242~4245/4246~4248/4249~4251	94頁: SW4260~4262/4263~4265	95頁: SW4272・4273	
96頁: SW4283~4288	97頁: SW4296~4299	98頁: SW4307~4312	

以降は上記標準施工注意に加えて必要な個別の施工注意です。

83頁 SW4194・4195

- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。

84頁 SW4196・4197

- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。

85頁 SW4198・4199

- ・素材の特性上、折りジワが付くと元には戻りません。糊付け後は折りジワが付かないように大きいたたみ、重ね置きはしないでください。
- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。

SW4200~4203

- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。

86頁 SW4204・4205

- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。
- ・低温時の施工直後は、ペースと柄部分の伸縮の違いでペース部分にふくれが生じる場合がありますが、完全に乾燥すれば元に戻ります。

SW4206・4207

- ・施工時または施工後、特にマイカ素材が落ちやすいので、お取り扱いにご注意ください。
- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。

SW4208・4209

- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。

87頁 SW4210・4211

- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。

88頁 SW4214~4216

- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。

89頁 SW4220・4221

- ・施工時または施工後に素材が落ちることがあります。特に出隅では素材が落ちやすくなっています。予めご了承ください。
- ・素材が厚く固いため、カッターの刃は常に鋭利な状態で使用してください。

SW4222/4223~4225

- ・糊を付けた順に施工してください。
- ・糊が馴染むまでは固く感じます。冬期は室温を上げて施工してください。



▲施工動画
基本施工方法
はこちらから

施工のポイント/メンテナンス

施工上の注意/商品説明

機能説明

不燃認定・防火/品質と安全性